

## 中尾佐助 教授 著作目録

(1982年12月末現在)

### 著 書

- 1 『秘境ブータン』 毎日新聞社 1959 (第2回出版, 現代教養文庫, 社会思想社 1971)
- 2 『ヒマラヤの花—LIVING HIMALAYAN FLOWERS—』 毎日新聞社 1964
- 3 『栽培植物と農耕の起源』 岩波新書, 岩波書店 1966
- 4 『アジア文化探検』 講談社現代新書, 講談社 1968
- 5 『ニジェールからナイルへ』 講談社 1969
- 6 『照葉樹林文化—日本文化の深層—』 (上山春平編, 中尾佐助・吉良龍夫・岡崎 敬・岩田慶治・上山春平 司会) 中公新書, 中央公論社 1969
- 7 『料理の起源』 NHK ブックス, 日本放送出版協会 1972
- 8 『続照葉樹林文化—東アジア文化の源流—』 (上山春平・佐々木高明・中尾佐助 共著) 中公新書, 中央公論社 1976
- 9 『栽培植物の世界』 自然選書, 中央公論社 1976
- 10 『現代文明ふたつの源流—照葉樹林文化・硬葉樹林文化—』 朝日選書, 朝日新聞社 1978
- 11 『日本文化の系譜 対論③』 (中尾佐助・上山春平 共著) 徳間書店 1982

### 分担執筆

- 1 「採集及び種子貯蔵」 『農学講座』 第5巻 柏葉書院 1949
- 2 “Ecological notes” in H. KIHARA (ed.) *Fauna and flora of Nepal Himalaya 1955*
- 3 「植物個体群の変異について」 (山下孝介 共著) 駒井 卓・酒井寛一編 『集団遺伝学』 培風館 1956
- 4 カラコラム (写真) 世界大百科事典 Vol. 6 平凡社 1956
- 5 “Agricultural Practice” in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya—Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto University, 1956*
- 6 “Agricultural Improvement” in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya—Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto University, 1956*
- 7 “Grain Amaranthus” (with J. SAUER) in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya—Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto Uni-*

- versity, 1956
- 8 “Chille” in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya-Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto University, 1956*
  - 9 “Barley” in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya-Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto University, 1956*
  - 10 “Wheat” in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya-Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto University, 1956*
  - 11 “Oats” (with S. MORI) in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya-Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto University, 1956*
  - 12 “*Hordeum brevisublatum*” in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya-Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto University, 1956*
  - 13 “Transmittance of cultivated plants through Sino-Himalayan route” in H. KIHARA (ed.) *Land and crops of Nepal Himalaya-Scientific Results of the Japanese Expeditions to Nepal Himalaya 1952-1953 Vol. II Fauna and Flora Research Society, Kyoto University, 1956*
  - 14 「中央アジアの植物界」 『世界文化地理体系』 8 (中央アジア) 平凡社 1958
  - 15 「ヒマラヤの植物」 『世界文化地理体系』 8 (中央アジア) 平凡社 1958
  - 16 「中央アジアとヒマラヤの栽培植物」 『世界文化地理体系』 8 (中央アジア) 平凡社 1958
  - 17 「中央アジアの動物」 『世界文化地理体系』 8 (中央アジア) 平凡社 1958
  - 18 「秘境ブータン」 『世界の旅』 Vol. 2 (インドから熱砂の国へ) 中央公論社 1962
  - 19 「稲, 麦の起源」 『古代史講座』 Vol. 2 岩波書店 1962
  - 20 「アッサム地方」 『世界地理風俗体系』 Vol. 11 (インド半島) 誠文堂新光社 1963
  - 21 「ヒマラヤの生物」 『世界地理風俗体系』 Vol. 11 (インド半島) 誠文堂新光社 1963
  - 22 「ネパール」 『世界地理風俗体系』 Vol. 11 (インド半島) 誠文堂新光社 1963
  - 23 「ブータン」 『世界地理風俗体系』 Vol. 11 (インド半島) 誠文堂新光社 1963
  - 24 「生物学」 『アジア・アフリカ地域研究のあり方についてのシンポジウム(スワヒリ語地域を中心に) 記録』 日本学術会議アジア・アフリカ研究特別委員会 1963
  - 25 “Maize from Afghanistan and Karakoram” (with Y. SOFUE) *Results of Kyoto Univ. Sci. Expedition Vol. I 1965*
  - 26 “Millets from Afghanistan and Karakoram” (with T. MATSUMOTO & T. TANAKA) *Results of Kyoto Univ. Sci. Expedition Vol. I 1965*

- 27 「農業起源論」 森下正明・吉良竜夫編 今西錦司博士還暦記念論文集『自然—生態学的研究』中央公論社 1967
- 28 「人類生活とイネ」（「イネ」の一部を分担）大日本百科事典2 小学館 1968
- 29 「米、酒、すし」（上山春平・篠田 統 対談）『シンポジウム、日本と東洋文化』新潮社 1969
- 30 「スーダンの農耕文化とヤム・ベルト」 山下孝介編『大サハラ』講談社 1969
- 31 “*Meconopsis*” 最新園芸大辞典 Vol. 4 誠文堂新光社 1969
- 32 “*Rhododendron*” 最新園芸大辞典 Vol. 5 誠文堂新光社 1970
- 33 「高山の花」『高山の花、高山植物写真図譜』毎日新聞社 1971
- 34 「インド亜大陸のんびりと文化」（中尾佐助・梅棹忠夫・佐々木高明 対談）『探検と冒険』2巻 朝日新聞社 1972
- 35 「雲南周辺の植物探検概史」『探検と冒険』2巻 朝日新聞社 1972
- 36 「照葉樹林文化と稲作文化」『探検と冒険』2巻 朝日新聞社 1972
- 37 「ヒマラヤとその周辺」（中尾佐助・梅棹忠夫・谷 泰・佐々木高明 対談）『探検と冒険』2巻 朝日新聞社 1972
- 38 「探検組織論」（中尾佐助・加納一郎・泉 靖一・樋口敬二・本多勝一・梅棹忠夫 司会）『探検と冒険』3巻 朝日新聞社 1972
- 39 「自然と人」『わが思索、わが風土』朝日新聞社 1972
- 40 「栽培植物と農耕の起源」『第29回都市銀行研修会講義集』東京銀行協会 1974
- 41 「栽培植物の起源をたずねて」『昭和49年度理科研修会研究集録』私学教育研究所 1975
- 42 「絶景でなくても」『私たちの風景』毎日新聞社 1975
- 43 「照葉樹林」『私たちの風景』毎日新聞社 1975
- 44 「生態系の保護」『私たちの風景』毎日新聞社 1975
- 45 「人間とゴリラ」『明日を考へるヒント』PHP 研究所 1976
- 46 Editor's Note, “*Tanaka's Cyclopedic of Edible Plants of the World*” Keigaku Pub. Co., Tokyo 1976
- 47 「序にかえて」加藤泰安・中尾佐助・梅棹忠夫編 今西錦司博士古稀記念論文集『山岳 森林 生態学』中央公論社 1976
- 48 「日本の高山植物は亜高山帯にある」『科学ブックス』共立出版 1977
- 49 「肉と魚の料理」『人生読本、たべもの』河出書房新社 1978
- 50 「世界のキク」川添 登・山田宗睦対談『菊』（エナジー対話12）エッソ・スタンダード石油株式会社 1978
- 51 「自然と人間」『新編 現代国語 2』（高等学校国語科用）学校図書株式会社 1979
- 52 「田園都市には小植物園を数多くつくれ」『田園都市構造と森林』日本林政ジャーナリストの会 1979
- 53 「東南アジア農耕文化試論」小合龍夫編『東南アジアの農村における果樹を中心とし

- た植物利用の生態学的研究』（文部省科研費補助金による海外学術調査報告書）1980
- 54 「文明の母胎となった農耕文化」『冬休み朝日科学教室』朝日新聞社 1980
- 55 「食物文化史」『昭和55年度大阪府立大学府民講座テキスト』大阪府立大学 1980
- 56 解説「ダーウィン、今西錦司と並ぶ」小松左京著『はみだし生物学』平凡社 1980
- 57 「料理の起源」『食事の文化—世界の民族 セミナール』朝日新聞社 1980
- 58 「食べるということ」『食の文化』講談社 1980
- 59 「農耕の食」『食の文化シンポジウム'80 人間・たべもの・文化』平凡社 1980
- 60 対談「歌垣考」坪井清足監修『よみがえる平城宮—天平の生活白書』日本放送出版協会 1980
- 61 対談「天平のメニュー」坪井清足監修『よみがえる平城宮—天平の生活白書』日本放送出版協会 1980
- 62 「照葉樹林のおもかげ」『板倉康二郎対談集、歴史と文明』畑地農業振興会 1981
- 63 「死の谷 プナカ」『エッセンス・オブ・エッセイ』（下）日本エッセイスト・クラブ 1981
- 64 「作物と雑草」『自然読本、野の草』河出書房新社 1981
- 65 解説、本多勝一著『ニューギニア高地人』本多勝一シリーズ、朝日新聞社 1981
- 66 「植物油の文明史」『これからの10年、食と健康』日本油脂協会 1982
- 67 「序」『文部省特定研究経費・オセアニア海域における水陸総合学術調査（NAV. '81）I・昭和56年度研究経過報告書』鹿児島大学南方海域研究センター・オセアニア海域における水陸総合学術調査隊 1982
- 68 「バプア・ニューギニアにおける半栽培植物群について」小合龍夫編『東南アジア及びオセアニアの農村における果樹を中心とした植物利用の生態学的研究』（文部省科学研究費補助金による海外学術調査報告書）1982
- 69 「栽培植物の起源」『医科学大辞典』Vol. 17 講談社 1982

### 新聞・雑誌・その他

- 1 「ゴビとマンハ」『学芸』No. 30 1947
- 2 「骨うらなひ」『学芸』No. 34 1947
- 3 「中国周辺山岳地帯の農耕文化類型について」『学芸』No. 37 1947
- 4 「ダルハン オーラ」『岳人』No.3 1947
- 5 「日本とチベットの大麦」『Saiensu』No. 3 1947
- 6 「大麦の概念のうつりかわり」『遺伝』Vol. 2, No. 4 1948
- 7 「作物と雑草」『人文地理』1巻3号 1949
- 8 「小興安嶺湯旺河紀行」（上・下）『岳人』No. 15（上）、No. 16（下）1949
- 9 「対馬へ大麦採集旅行に」『産業経済新聞』6月17日（夕刊）1950
- 10 「大陸の花の憶い出」『日本花卉園芸協会会報』No. 7 1950
- 11 「集団遺伝学」『科学文献抄』Vol. 23（生物の集団と環境）1950
- 12 「苜蓿文化圏」『自然と文化』No. 1 1950

- 13 「糯大麦について」 『生研時報』 No. 4 1950
- 14 「近畿4府県の大麦変種の分布(大麦採集報告II)」 『生研時報』 No. 4 1950
- 15 “On the Mongolian naked oats, with special reference to their origins.” *Sci. Rep. Fac. Agr. Naniwa Univ.* No. 1 1950
- 16 “Notes on the Mongolian vegetations” *Bull. Biogeograph. Soc. Japan* Vol. 15 1951
- 17 Sasuke NAKAO and Tomosaburo YABUNO “Cytological and ecological studies on Japanese barnyard millet (*Echinochloa frumentacea* (Roxb.) Link.) and its wild relatives. I—Classification of Japanese indigenous species in relation to cytology and ecology.—” *Seiken Ziho* No. 5 1952
- 18 「ヒマラヤの植物」 『スポーツ毎日』 2月21日 1953
- 19 「生物の変異集団」 『科学文献抄』 Vol. 25 (生物の変異性) 1953
- 20 「ヒマラヤの春の花」 『毎日新聞』 2月24日 1954
- 21 「ガネシュ・ヒマールの神秘」 『毎日新聞』 5月5日(夕刊) 1954
- 22 「なぜイネの起源をさぐるか」(木原 均・山下孝介 対談) 『毎日新聞』 10月3日 1954
- 23 「ヒマラヤの自然を見る」 『少年写真ニュース』 No. 8 1954
- 24 「マナスル1953年科学班の旅」 『山岳』 Vol. 49 1954
- 25 「カラコラムの印象」 『大阪府立大学新聞』 10月5日 1955
- 26 「カラコラムの氷河」(グラフィア撮影 中尾佐助・藤田和夫・松下 進) 『科学朝日』 12月号 1955
- 27 「カラコラム探検隊の食糧」 『イカリニュース』 Vol. 4, No. 11 1955
- 28 「カラコラムの山々」 『岳人』 No. 93 1956
- 29 「カラコラムの印象」 『岳人』 No. 94 1956
- 30 「マナスル登山によせて」 『郵政』 Vol. 8, No. 8 1956
- 31 「ヒマラヤ, カラコラムを写す」 『マミヤ クラブ』 Vol. 4, No. 6 1956
- 32 “Information of Norin wheat varieties” (with T. KAWASE) *Wheat Information Service* No. 3 1956
- 33 「資料写真のとりかた」 『探検』 Vol. 1 京大探検部 1957
- 34 “Bread fruits, yams and taros of Ponape Islands” *Proc. Seventh Pacific Sci. Cong. Wellington* 1957
- 35 「河南省洛陽漢墓出土のコメについて」 『東洋史研究』 Vol. 16, No. 3 1957
- 36 「秘境ブータン—中尾助教授の探検記」(1. 出発, 2. 山ヒル地帯を行く, 3. 豊かな二千メートルの山国, 4. チョモラリへの道, 5. チベット国境へ) 『毎日新聞』 8月18日~8月24日 1958
- 37 「竜国王に招かれて」 『サンデー毎日』 10月30日号 1958
- 38 “*Veronica persica* in Hiroshima” (with K. YAMASHITA) *Research in the effects and Influence of the nuclear bomb test explosion* 1958

- 39 「世界の秘境ブータンをゆく」『毎日グラフ』1月 1959
- 40 「秘境ブータン—中尾助教の探検記」(1. 離宮パロ・ゾン, 2. ニュースの辺境, 3. ハ群の統治者, 4. 大名行列と共に, 5. かくし妻, 6. 日かげの谷, 7. テス・ラさんの恋, 8. 氷河期の足あと, 9. 農家への招待, 10. 進化が眼前に, 11. 大まき狩り, 12. ネール首相の道, 13. のんびりした囚人, 14. 士・農・工・商, 15. 王様にお目見え, 16. 奥地への希望, 17. すばらしい食事, 18. 危機, 19. ヤクの牧人たち, 20. ヒマラヤの屋根, 21. 雪男, 22. 温泉と悪夢と, 23. 古都プナカ, 24. ミタンという牛, 25. 地酒, 26. 農夫たち, 27. まぼろしの山, 28. 妻どい, 29. 怪物探検, 30. 近代化する国, 31. 密林, 32. 自然児たちの生活, 33. 高山の草や木, 34. 青いケシ, 35. 大弓コンテスト, 36. 漆の国, 37. 生活のリズム, 38. バターとチーズ, 39. 服地, 40. 男女のスタイル, 41. 住まい, 42. マチャンの中の恋, 43. 麦, 44. 稲, 45. 遷都, 46. 七人の王様, 47. ことば, 48. 民族の感情, 49. かかあ天下, 50. さようなら)『毎日新聞』1月4日～3月25日(夕刊) 1959
- 41 「ヒマラヤの花」『毎日新聞』4月12日 1959
- 42 「ブータンを旅して」『大阪府立大学新聞』4月30日 1959
- 43 「結婚式のない世界」『週刊文春』11月18日号 1959
- 44 「ヒマラヤのシャクナゲ」『日本つつじ協会報』Vol. 2 1959
- 45 「ヒマラヤのそば」『そば』No. 1 蕎麦のれん社 1959
- 46 「ブータン西北の旅—タカコンのことなど—」『THAKTO』No. 2 大阪府立大学山岳部 1959
- 47 「ブータンの旅」『れいえん』No. 9 東洋レーヨン滋賀工場 1959
- 48 “Bhutan Himalaya” *American Alpine Journal* 1959
- 49 「雪男は存在するか—アンケート—」『モンキー』No. 23 1959
- 50 “Bhutan Himalaya” *Estratto della Rivista del Club Alpino, Italiano* 1959
- 51 「竜国王に招かれて」『今橋ニュース』No. 86 1959
- 52 「ヒマラヤの高山植物」(特集夏休みの生物学習)『遺伝』Vol. 13, No. 8 1959
- 53 「ブータンの山山」『岳人』No. 132 1959
- 54 「稲のふるさと—シッキム・アッサム調査記」(1. 国境を越えて, 2. 消えゆくチベット人, 3. レブチャ族, 4. ミスター・ラクスム, 5. 血をとる日本人, 6. 山かげのオレンジ, 7. 歌声の民族, 8. カシアの丘, 9. カイコの話, 10. はるかなる道)『毎日新聞』2月11日～2月24日(夕刊) 1960
- 55 「稲の祖先をさぐる」『毎日新聞』2月29日 1960
- 56 「謎の国, ブータン探検」(中尾佐助 他, 対談)『少年画報』4月号 1960
- 57 「稲の祖先を訪ねて」『今橋ニュース』No. 99, 4月号 1960
- 58 アンケート「私の好きな旅行家と旅行記」『文芸春秋』第38巻, 第8号, 夏の増刊 1960
- 59 「北満に似た植物」『朝日新聞』(北海道版)8月31日 1960
- 60 「ネパール産の新野生型大麦について」(日本育種学会第18回講演会講演要旨・昭和35年8月29～30日)『育種学雑誌』Vol. 10, No. 4 日本育種学会 1960

- 61 「受賞式に孤独の出席」『日本エッセイスト・クラブ会報』No. 12 1960
- 62 「ヒマラヤの蘭」*Jap. Orchid Soc. Bull.* Vol. 6 1960
- 63 「植物遺伝学より見たる秘境ブータン」『一水会会報』Vol. 3, No. 7 1960
- 64 H. KIHARA and S. NAKAO "The rice plant in Sikkim. — A report of the Scientific Mission." *Seiken Ziho* No. 11 1960
- 65 「食べる食物史」(1. すべての文化はバナナから, 2. 私のラバさんのイモ, 3. タロイモとズイキ, 4. ヤムイモとトロロ, 5. サトウキビ, 6. コンゴをつくった根栽文化, 7. パンの木のはんらん, 8. 余暇を生むサゴヤシ, 9. 石器時代からのクズ, 10. コンニャク談議, 11. ヤクも食べぬワラビの芽, 12. 照葉樹林の文化, 13. レーベットというお茶, 14. 宜昌柑を求めて, 15. アゼマメのひろがり, 16. 石ケンの代用品, 17. 純日本産のヤサイ(1), 18. 純日本産のヤサイ(2), 19. マラソンのひけつ, 20. 雑草のような穀物, 21. キビとアワの始まり, 22. ニゼル川の雑穀文化, 23. 不思議なシコクビエ, 24. 果物でないスイカ, 25. ソバの味, 26. ハトムギとモチ, 27. タマリンドの木蔭, 28. パルミラヤシ, 29. ピーナッツのような豆, 30. マメの国インド, 31. 水湿地の雑穀, 32. アフリカ産のイネ, 33. アジアの野生イネ, 34. バラバラ落ちる野生イネ, 35. ムギと雑草, 36. ピラミッドをつくったムギ, 37. パンコムギの秘密, 38. コムギと粉食, 39. 二次作物とは, 40. 四つの農業起源)
- 『朝日新聞』(大阪版) 1月29日~11月15日 1961
- 66 「ヒマラヤの花」『朝日新聞』4月20日 1961
- 67 「花の王しゃくなげ」『産業経済新聞』5月13日 1961
- 68 「茶は末代養生の仙薬なり」(木村康一・中尾佐助・森 鹿三 対談)『淡交』10月号 1961
- 69 「ヒマラヤを越えながら運ぶ」No. 12 『文芸春秋』Vol. 39, No. 12 1961
- 70 書評(木村資生著『集団遺伝学概論』について)『生物科学』Vol. 13, No. 2 1961
- 71 "Bhutan Himalaya" *Sangaku* No. 55 1961
- 72 「ヒマラヤにかおる野生のバラ」『ばら』No. 70 朝日バラ協会 1961
- 73 「料理の材料」『日本経済新聞』1月31日 1962
- 74 「探検する学者」『東京新聞』4月7日 1962
- 75 「ヒマラヤと日本人」『国際文化』No. 92 1962
- 76 「ヒマラヤの結婚式」『三和家庭グラフ』No. 70 1962
- 77 「東北ネパールの自然と民族」『新教育懇和会叢書』第33集 1962
- 78 「へんな制度」『東京新聞』9月2日(夕刊) 1963
- 79 「ブータン国の風俗」『被服文化』No. 81 文化服装学院出版局 1963
- 80 「ヒマラヤの春」『おおさか』No. 1 1963
- 81 「ヒマラヤの花」『堺ロータリー・クラブ』No. 109 1963
- 82 「東北ネパール1962年—ヌプチュー登頂その他—」『山岳』Vol. 58 1963
- 83 「パンの味 メシの味」『東京新聞』1月20日 1964
- 84 「ヒマラヤの京都, ポカラ」『神戸新聞』5月17日 1964

- 85 「アフガニスタンの植物」『太陽』5月号 1964
- 86 “Ascent of Nupchu” *Himalayan Journal* Vol. 24 1964
- 87 「ヒマラヤの植物」(特集 ヒマラヤの生物)『遺伝』Vol. 18, No. 7 1964
- 88 「無償の満足」『山と溪谷』2月号 1965
- 89 「モンゴルにまぼろしの大牧場」『毎日新聞』5月29日 1965
- 90 「京を見なおす」『京都新聞』8月12日(夕刊) 1965
- 91 「農耕文化の要素とアレライゼーション」『人文学報』Vol. 21 社会人類学論集, 京都大学人文科学研究所 1965
- 92 衣川堅二郎・中尾佐助「長日条件で起こる蘇包子の発芽および原系体生長」『蘇苔地衣雑報』Vol. 3, No. 9 1965
- 93 中尾佐助・吉村徳彦「薬剤による禾穀類の集団交雑法の研究(予報)」『日本育種学会第27回講演会講演要旨・昭和40年4月6～7日』日本育種学会 1965
- 94 KINUGAWA, K. and S. NAKAO “Note on Spore Germination and Protonemal Growth Controlled by Day Length in *Bryum pseudo-triquetrum*” *Bot. Mag. Tokyo* Vol. 78, No. 924 1965
- 95 「ヒマラヤにおける在来和紙の製造原料植物について」『生活文化研究』Vol. 13 1965
- 96 「アイ・アム・ソリーの精神—日本こそ世界最後の秘境である!—」『文芸春秋』2月号 1966
- 97 「民族と植物学」『朝日新聞』4月13日(夕刊) 1966
- 98 「探検をはばむ政治」(中尾佐助・川村俊蔵 対談)『朝日ジャーナル』Vol. 8, No. 2 5月号 1966
- 99 「不老長生の国・フンザ」『からだの科学』No. 7 1966
- 100 衣川堅二郎・中尾佐助「オウハリガネゴケ原系体の培養の性質」『蘇苔地衣雑報』Vol. 4, No. 1 1966
- 101 「ヒマラヤの花」『日本山岳会関西支部報』No. 18 1966
- 102 「山と青少年」『青少年大阪』No. 105 大阪府青少年問題協議会 1966
- 103 「すだちとライム」『のれん』No. 170 1966
- 104 「栽培植物の起源」『いずみ』Vol. 18, No. 7 日本女性文化協会 1966
- 105 中尾佐助・渡部忠広「ヒマラヤミツマタの染色体数」『育種学雑誌』Vol. 16, No. 4 1966
- 106 「文化と花」『NHK 婦人百科』6月号 1967
- 107 「ヒマラヤ植物の馴化」『神戸新聞』6月15日 1967
- 108 「自然への復帰」『山と溪谷』7月号 1967
- 109 「頭の痛い問題, 米と日本人」『山陽新聞』7月5日 1967
- 110 「コメと日本人」『新潟日報』7月11日 1967
- 111 「頭の痛い問題, コメと日本人」『徳島新聞』7月17日 1967
- 112 「コメと日本人」『東京タイムズ』7月19日 1967



- 113 「お米のうまさ」『世界』9月号 1967
- 114 「日本人の味覚を採点する」『世界』11月号 1967
- 115 「名月や……」『文芸春秋』11月号 1967
- 116 「ヒマラヤの植物」『園芸春秋』No. 18 京都園芸倶楽部 1967
- 117 「山登りの極点」『大阪府立大学学生部だより』No. 24 大阪府立大学学生部 1967
- 118 「探検雑話」『探検』No. 10 京都大学探検部 1967
- 119 「日本の弟分〈ブータン〉」『朝日ジャーナル』Vol. 9, No. 15 1967
- 120 「私の研究」『大阪国際サイエンスクラブ会報』No. 6 1967
- 121 「ヒマラヤのカランセ」『京都園芸』Vol. 56 エビネ特集号 1967
- 122 「アマチュア根性—河口慧海師の探検に思う—」『朝日新聞』5月8日 1968
- 123 「日本雑食文化論」『朝日新聞』6月27日 1968
- 124 「アジアの酒, アフリカの酒」『松竹梅, ほろ酔い百科』No. 3 1968
- 125 「アジア文化探検」『今橋ニュース』No. 203 1968
- 126 「アフリカ農業の起源」『大阪国際サイエンスクラブ会報』No. 26 1968
- 127 衣川堅二郎・辻本義宏・平松和子・中尾佐助「ペチュニアとシロイヌナズナの $\alpha$ -線感受性」『育種学雑誌』18巻, 別冊2 (日本育種学会第34回講演会講演要旨・昭和43年11月3~4日) 日本育種学会 1968
- 128 衣川堅二郎・平松和子・辻本義宏・中尾佐助「交配操作に関係したトウモロコシの若干の性質」『育種学雑誌』18巻, 別冊2 (日本育種学会第34回講演会講演要旨・昭和43年11月3~4日) 日本育種学会 1968
- 129 「シッキム・ヒマラヤの思い出」『ヒマラヤ名著全集』月報5 1968
- 130 図書紹介(『東ヒマラヤの花』について)『山』No. 280 1968
- 131 「冒険とは」『読売新聞』6月7日 1969
- 132 「まだない世界の有用植物誌」『朝日新聞』11月8日 1969
- 133 「有用植物の起源と進化」『遺伝』Vol. 23, No. 2 1969
- 134 中尾佐助・松本 豪「佐賀県梅坂遺跡出土古代米について」『九州考古学』36・37合併号 九州考古学会 1969
- 135 中尾佐助・水本陽子「Petuniaの胚珠培養に関する基礎研究」『近畿作物・育種談話会報』No. 14 1969
- 136 「人類文化史研究の立場からの栽培植物採集」(第1部 育種材料の諸問題—植物探索の戦略および戦術—)『育種学最近の進歩』第11集(第11回日本育種学会シンポジウム報告・1969年10月22~23日) 日本育種学会, 学術書出版会 1969
- 137 「ヒョウタンの思い出」『朝日新聞』4月5日 1970
- 138 「北方からの農耕文化」『朝日新聞』4月11日 1970
- 139 「ブータンの酒壺」『山と溪谷』6月号 1970
- 140 「〈敵対的な自然〉それがほんものだ」『サンデー毎日』8月16日 1970
- 141 書評(『砂漠』について)『経済往来』12月号 1970
- 142 「照葉樹林文化小論」『ガーデンライフ』No. 35 1970

- 143 「東南アジア文化の基底部」『Energy』 Vol. 7, No. 3 エッソ・スタンダード石油株式会社 1970
- 144 ARORA, Y. K., S. NAKAO & T. NAKAJIMA "Perpetuation of *Begonia Rex* by aseptic culture with micro-leaf cuttings under various conditions of auxin and cytokinin" *Japan. J. Breeding* Vol. 20, No. 5 1970
- 145 書評 (エミール・ヴェルト著 藪内芳彦・飯沼二郎訳『農業文化の起源』について) 『季刊人類学』 Vol. 1, No. 1 1970
- 146 コメント (佐々木高明著『シコクビエと早乙女一田畑の起源についての一仮説一』について) 『季刊人類学』 Vol. 1, No. 1 1970
- 147 コメント (渡辺忠世著『タイにおける「モチ稲栽培圏」の成立一栽培稲の変遷過程からの考察』について) 『季刊人類学』 Vol. 1, No. 2 1970
- 148 「食べ物に見る共通の土壌」『神戸新聞』1月3日 1971
- 149 「生態学における日本一照葉樹林文化の位相一」(小特集「日本学」を再検討する) 『伝統と現代』8月号 1971
- 150 書評 (大野盛雄著『ペルシアの農村』について) 『世界』9月号 1971
- 151 「史前帰化植物」(特集帰化植物) 『遺伝』 Vol. 25, No. 12 1971
- 152 磯村英一・上坂冬子・佐伯宗義・中尾佐助「シンポジウム 自然と文明の調和を求めて」『心のふるさと金沢をめざして』金沢青年会議所 1971
- 153 「ヒマラヤのロードデンドロン」『新花卉』 No. 71 1971
- 154 コメント (福井勝義著『エチオピアの栽培植物の呼称の分類とその史的考察一雑穀類をめぐって』について) 『季刊人類学』 Vol. 2, No. 1 1971
- 155 <座談会>「成長ゼロの経済社会を考える一"ズッコケ思想"を見直そう一」(司会, 長洲一二・松田達郎・中尾佐助・小松左京・北沢方邦 対談) 『エコノミスト』1月4日号 1972
- 156 「古代人にとって自然とは何であったか」『Graphication』2月号 1972
- 157 「キブシの花」『毎日新聞』4月5日(夕刊) 1972
- 158 「わが思索, わが風土」(1. 自然への開眼, 2. 東アジア文化の源, 3. 欧州文明の中心帯, 4. 無数の帝国が興亡, 5. 戦争と略奪の過去) 『朝日新聞』4月18日~4月22日 1972
- 159 「ヒマラヤの情報, ダージリン」(思い出のまち) 『エコノミスト』4月27日号(臨時増刊号) 1972
- 160 「西瓜の歴史」『毎日新聞』8月16日 1972
- 161 「半自然」『文芸春秋』8月号 1972
- 162 AKBAR, M., T. YABUNO & S. NAKAO "Breeding for saline-resistant varieties of rice. I. Variability for salt tolerance among some rice varieties" *Japan. J. Breeding* Vol. 22, No. 5 1972
- 163 コメント (田中正武著『栽培植物の起源一コムギを中心として一』について) 『季刊人類学』 Vol. 3, No. 4 1972

- 164 「シトギ考」『朝日新聞』2月3日 1973
- 165 「小麦の食べ方」『朝日新聞』4月5日 1973
- 166 「ボナペ島のヤムのパン」『旅』7月号 日本交通公社 1973
- 167 「モンゴールの羊肉料理」『旅』8月号 日本交通公社 1973
- 168 「華北で味わう露店料理」『旅』9月号 日本交通公社 1973
- 169 「インドの味・チャパティ」『旅』10月号 日本交通公社 1973
- 170 「チベットのチュルピー」『旅』11月号 日本交通公社 1973
- 171 「回教国の米料理パラオ」『旅』12月号 日本交通公社 1973
- 172 「食糧危機をもたらす集団農法」(特集是非とも言っておきたい)『諸君』10月号 1973
- 173 「どこへ行く日本人の嗜好」『栄養と料理』10月号 1973
- 174 「日本の高山植物は亜高山帯にある」『生態学講座』月報10 1973
- 175 「東西花卉の発達」『芸能史研究』No. 40 1973
- 176 「ブータンのイラクサ布」『信濃路』No. 1 1973
- 177 「歴史意識と民族」『岩波講座世界歴史』月報No. 3 1973
- 178 「粥」『栄養と料理』1月号 1974
- 179 「炒り麦」『栄養と料理』2月号 1974
- 180 「パン」『栄養と料理』3月号 1974
- 181 「餐」『栄養と料理』4月号 1974
- 182 「豆」『栄養と料理』5月号 1974
- 183 「芋」『栄養と料理』6月号 1974
- 184 「くだもの」『栄養と料理』7月号 1974
- 185 「野菜」『栄養と料理』8月号 1974
- 186 「食用油」『栄養と料理』9月号 1974
- 187 「乳」『栄養と料理』10月号 1974
- 188 「乳製品」『栄養と料理』11月号 1974
- 189 「魚」『栄養と料理』12月号 1974
- 190 「自然の文化史, 栽培植物編」(1. 雑草と栽培植物, 2. 半栽培という段階, 3. 禾本草原と穀類, 4. 主食としての果実, 5. イモ類の毒ぬき, 6. マメのローカル性, 7. 雑穀の世界, 8. 油料作物, 9. 花卉と庭木, 10. 飼料作物, 11. 薬草はなぜ育ちにくい, 12. ナルコティクス)『自然』1月号~12月号 中央公論社 1974
- 191 「主食と副食, 南北問題の一断面」『朝日新聞』1月26日 1974
- 192 「カンツバキ」『毎日新聞』2月22日(夕刊) 1974
- 193 「世界的にみたロードデンドロンの分布」(連続特集ロードデンドロン②)『ガーデンライフ』5月号 1974
- 194 「中国展にみる農業と手工芸」『読売新聞』7月19日 1974
- 195 「わが学術探検の楽しみ」『月刊エコノミスト』8月号 1974
- 196 「牛乳と乳酸醗酵」『栄養指導者のしおり』No. 35 1974

- 197 「今西さんとの出会い」『今西錦司全集』月報第3号 1974
- 198 「たべる」（中尾佐助・石毛直道・栄久庵憲司 対談）『朝日放送』No. 2 1974
- 199 書評（篠田 統著『中国食物誌』について）『経済往来』No. 11 1974
- 200 「自然保護と農業」『大阪農業』Vol. 11, No. 4 大阪府農林技術センター 1974
- 201 「人間と農業」『大阪だより』No. 32 1974
- 202 ARORA, Y. K., Y. MOMOTANI & S. NAKAO "Peroxidase system in the floral organs of *Begonia rex* Putz" *Japan. J. Breeding* Vol. 24, No. 1 1974
- 203 「自然と文化史, 栽培植物編」(13. モチとウルチ, 14. コムギとオオムギ, 15. 香辛料さまざま, 16. 繊維植物の食味, 17. 甘味の歴史, 18. 野菜食いの国, 19. 緑蔭樹と風致樹, 20. 洗濯用の植物, 21. ビガーと自動育種, 22. 栽培植物の変異, 23. 栽培植物の年代, 24. 栽培植物の未来)『自然』1月号~12月号 中央公論社 1975
- 204 「茶のはじまり」『淡交』3月号 1975
- 205 「オオイヌノフグリ」『朝日新聞』3月17日(夕刊) 1975
- 206 「菜の花」『朝日新聞』3月18日(夕刊) 1975
- 207 「食パン」『朝日新聞』3月19日(夕刊) 1975
- 208 「自動販売機」『朝日新聞』3月20日(夕刊) 1975
- 209 「常緑樹の落葉」『朝日新聞』3月21日(夕刊) 1975
- 210 「ツバキとサクラ」『朝日新聞』3月24日(夕刊) 1975
- 211 「カタクリ」『朝日新聞』3月25日(夕刊) 1975
- 212 「牛乳」『朝日新聞』3月26日(夕刊) 1975
- 213 「庭へ来る鳥」『朝日新聞』3月27日(夕刊) 1975
- 214 「心理の盲点」『朝日新聞』3月28日(夕刊) 1975
- 215 「大学の紀要」『朝日新聞』3月29日(夕刊) 1975
- 216 「絶景でなくても」『毎日新聞』5月5日 1975
- 217 「照葉樹林」『毎日新聞』5月13日 1975
- 218 「生態系の保護」『毎日新聞』5月20日 1975
- 219 「生態系から離脱する人間—SF小説の世界には, 人間の未来のありかたにたいする, 無意識な願望が反映されている—」(特別企画人間に未来はあるか再考)『潮』8月号 1975
- 220 「アジアの自然環境と文化複合」(中尾佐助・矢野 暢 対談)『アジア』8月号 1975
- 221 「乳文化と日本人」『毎日新聞』10月29日 1975
- 222 くぶろむなあとど 「山を歩けばササばかり」『科学朝日』11月号 1975
- 223 「子どもとナチュラル・ヒストリー」『会報』(富山県小学校教育研究会)No. 170 1975
- 224 「文化財としての遺伝資源」(特大号遺伝資源としての植物)『遺伝』Vol. 29, No. 10 1975
- 225 「縄文的自然から弥生的自然へ」(中尾佐助・佐々木高明 対談)『知の考古学』

## No. 4 1975

- 226 「農業と私、この一冊」『技術と普及』5 1975
- 227 YAMAGUCHI H. & S. NAKAO "Studies on the origin of weed oats in Japan"  
*Japan. J. Breeding* Vol. 25, No. 1 1975
- 228 「人はなぜ旅をするか」『大学だより』大阪府立大学 1975
- 229 書評（遠山富太郎著『杉のきた道—日本人の暮しを支えて—』について）『自然』  
4月号 1976
- 230 「東アジア文化は照葉樹林帯から」『読売新聞』9月18日 1976
- 231 「アジアの自然環境と文化複合」（中尾佐助・矢野 暢 対談）『アジア』9月号  
1976
- 232 書評（ハーバート・G. ベイカー著，阪本寧男・福田一郎訳『植物と文明』原著；  
H. G. BAKER: *Plants and Civilization*. 1970について）『自然』10月号 1975
- 233 「照葉樹林文化と日本」『人と国土』11月号 1976
- 234 「ドングリと鳥」『アニマ』11月号 1976
- 235 「イモの文化とイネの文化」『沖縄タイムス』11月12日 1976
- 236 「イモの文化とイネの文化」『琉球新聞』11月12日 1976
- 237 「米への考え方」『食糧管理月報』28巻11号 1976
- 238 「ロードデンドロンの原種の分布と環境」『新花卉』Vol. 92 1976
- 239 対談「照葉樹林のおもかげ①—農耕文化の源流を訪ねて—」『畑地農業』No. 215  
1976
- 240 対談「照葉樹林のおもかげ②—アジア・農耕文化に思う—」『畑地農業』No. 216  
1976
- 241 コメント（山口裕文著『東アジアの雑草燕麦—その民族植物学的考察』について）  
『季刊人類学』Vol. 7, No. 1 1976
- 242 阪本寧男・田中正武・中尾佐助・樋口隆康・堀田 満・渡部忠世・佐々木高明 司会  
・討論「栽培植物と農耕の起源」『季刊人類学』Vol. 7, No. 2 1976
- 243 コメント（徳井 賢著『醗酵法の故郷』について）『季刊人類学』Vol. 7, No. 4  
1976
- 244 「合理と心情」『地上』No. 3 家の光協会 1976
- 245 「国際農業情勢と日本」愛知県農業コンサルタント協会 1976
- 246 「青いケシの咲く村」『野生時代』Vol. 3, No. 6 1976
- 247 「野菜の文化」『ポエカ』夏号 ポーラ化粧品会社 1976
- 248 書評（石毛直道著『食卓の文化誌』について）『朝日ジャーナル』Vol. 18, No. 51  
1976
- 249 「マイホームの木と草」『花』208号 フラワーソサイエティ 1976
- 250 「ツツジ」『朝日百科，世界の植物』No. 21 1976
- 251 「ヒマラヤのロードデンドロン」『朝日百科，世界の植物』No. 22 1976
- 252 「第1回洛北セミナー開かる」『アニマ』5月号 1977

- 253 「日本人の来た道―体質は湖南型、言語はチベットービルマ語系、文化は照葉樹林文化。これが日本人の原点だ―」（特集日本人はどこから来たか）『歴史と人物』6月号 1977
- 254 書評（塩谷 格著『作物のなかの歴史』について）『自然』9月号 1977
- 255 「日本人の来た道」『日本綿業倶楽部』月報 No. 303 1977
- 256 「インドの山と森の信仰」『どるめん』No. 12 1977
- 257 「半栽培という段階について」『どるめん』No. 13 1977
- 258 「ダージリン・ボタニカル・ガーデン」『園芸新知識』タキイ種苗会社 1977
- 259 「栽培植物のはじまり」『学校放送』NHK ラジオ 1学期 1977
- 260 「分類の論理」『知の考古学』No. 11 1977
- 261 「高山植物と私」『With Green』Vol. 3, No. 2 1977
- 262 「ヒマラヤの青いケシ」『朝日百科, 世界の植物』No. 63 1977
- 263 「有用植物を求めて」『朝日百科, 世界の植物』No. 71 1977
- 264 「文化を生んだ栽培植物」『朝日百科, 世界の植物』No. 72 1977
- 265 「四大農耕文化の系統」『朝日百科, 世界の植物』No. 72 1977
- 266 「料理技術の起源」『朝日百科, 世界の植物』No. 83 1977
- 267 「作物のある風景」『朝日百科, 世界の植物』No. 84 1977
- 268 「雑草の文化史」『朝日百科, 世界の植物』No. 95 1977
- 269 「栽培からの脱出雑草」『朝日百科, 世界の植物』No. 95 1977
- 270 「農業にみる日本文化の起源」『職員時報』8月1日号 大阪府 1978
- 271 「雨期のヒマラヤの花」『サンケイ新聞』8月7日（夕刊）1978
- 272 「乳利用の歴史」日本乳業協議会 1978
- 273 「米って、本当にすばらしい作物」『旅行春秋』No. 10 日本交通公社, 旅行クラブ 1978
- 274 「築かれるか“米と乳”の文化」『SNOW』No. 193 雪印乳業株式会社 1978
- 275 「聖書と万葉集の植物」『朝日百科, 世界の植物』No. 119 1978
- 276 「タロイモは未来の重要な作物となるか」（中尾佐助・堀田 満・西山喜一・小西達夫・吉田 彰 共著）『採集と飼育』第40巻3号 1978
- 277 「菓子の起源とその定義をめぐって」『タカラブネインフォメーション』No. 1 1979
- 278 「文化としての酪農」『思う』No. 10 麴町企画 1979
- 279 「東アジアの酒文化」（特別企画中国・東南アジアの酒）『食の科学』No. 47 1979
- 280 「乳の加工」『長寿多満』No. 8 1979
- 281 この人に聞く「食べ物と料理―民族の基層文化―」『畑地農業』No. 250 1979
- 282 「照葉樹林文化の建築」『建築雑誌』Vol. 94, No. 1145 1979
- 283 コメント（舟田詠子訳『第6王朝ペピオンク第2王子墳墓出土の真空状に保存されたエジプト菓子』について）『季刊人類学』Vol. 10, No. 3 1979
- 284 図書推薦文, J. D. フーカー著 薬師義美訳『ヒマラヤ紀行』白水社 1979
- 285 「植物の採集と栽培植物」（栽培植物と文化 1）『採集と飼育』第42巻1号（1月号）

- 1980
- 286 「南太平洋の根栽農耕文化」(栽培植物と文化 2) 『採集と飼育』第42巻2号(2月号) 1980
- 287 「ニジェール河のほとり」(栽培植物と文化 3) 『採集と飼育』第42巻3号(3月号) 1980
- 288 「ムギとパンのふるさと」(栽培植物と文化 4) 『採集と飼育』第42巻4号(4月号) 1980
- 289 「日本文化の母として」(栽培植物と文化 5) 『採集と飼育』第42巻5号(5月号) 1980
- 290 「多彩な栽培植物を開発」(栽培植物と文化 6) 『採集と飼育』第42巻6号(6月号) 1980
- 291 「優等生が多過ぎる」 『読売新聞』 3月30日 1980
- 292 「小鳥や魚と遊ぶ」 『教育の森』 4月号 毎日新聞社 1980
- 293 書評(N. ヴァヴィロフ著, 中村英司訳 『栽培植物発祥地の研究』 原著;  
Н. И. Вавилов: Избранные Произведения, I ~ II. 1967について) 『自然』 5月号 1980
- 294 「探検と私—照葉樹林を認識するまで—」(大阪府立大学農学部での最終講義・2月20日) 『自然』 6月号 1980
- 295 「雑草と人間文化」 『本』 7月号 講談社 1980
- 296 「“食生活”をさぐる—われら第三の地球家族—」(石毛直道・中尾佐助 対談) 『国際協力』 No. 303 (7月号) 国際協力事業団 1980
- 297 「日本文化の源流を探る—照葉樹林文化との接点—」(中尾佐助・玉城 哲 対談) 『エコノミスト』 12月25日, 1月1日号(新年倍大号) 1980
- 298 「南総研だより発刊にあたり」 『南総研だより』 No. 1 鹿児島大学南方地域総合研究センター 1980
- 299 「東南アジア・オセアニアの農耕文化論」(第1回南総研センター研究会・昭和55年6月25日) 『南総研だより』 No. 1 鹿児島大学南方地域総合研究センター 1980
- 300 「南方地域総合研究センターの紀要の発刊にあたって」 『南総研紀要』 Vol. 1, No. 1 鹿児島大学南方地域総合研究センター 1980
- 301 「菓子の発達とその周辺」 『タカラブネインフォメーション』 No. 2 1980
- 302 「料理の国の高い農業生産力」 『朝日百科, 世界の食べもの』 No. 2 1980
- 303 「雪男はいるか」 『大阪府立大学附属図書館館報』 第6号 1980
- 304 「農業時代の食べもの」 『葵』 No. 63 ホテルオークラ 1980
- 305 「押し花の楽しみ」(みんぱく・えっせい 35) 『月刊みんぱく』 Vol. 4, No. 9 国立民族学博物館 1980
- 306 「わが文明論の人口・食糧論」 『朝日ジャーナル』 Vol. 22, No. 17 1980
- 307 「日本文化の室町形成—花卉園芸の発達を中心に—」 『創造の世界』 No. 33 1980
- 308 「室町期—下剋上と地方の時代—〈シンポジウム〉」(上山春平・梅原 猛・河合雅雄・

- 作田啓一・中尾佐助・林屋辰三郎 対談) 『創造の世界』 No. 33 1980
- 309 「米食民族の食生活」 『健康と体力』 Vol. 12, No. 8 1980
- 310 「照葉樹林文化の森林観」 『無限大』 No. 51 日本アイ・ビー・エム株式会社 1980
- 311 「インドのチャパティ」 『世界の旅』 No. 11 (株)趣味と生活 1980
- 312 「文明の母胎となった農耕文化」 『冬休み朝日科学教室』 第12回 1980
- 313 「人間の住居をながめて」 『建築家』 No. 35 1980
- 314 「植物と文化」 (1. サトイモ, 2. バナナ, 3. ヤムイモ, 4. 毒イモ, 5. 品種と改良, 6. パンノキ, 7. 二種類のイネ, 8. 雑穀, 9. ムギ, 10. パン, 11. 米の食べ方, 12. モチ性テンブン, 13. 豆, 14. 果物とナッツ, 15. 野菜, 16. 飼料作物, 17. コーヒー, 18. 雑草, 19. 緑蔭樹, 20. 東西の花の文化) 『南日本新聞』1月4日～5月17日 1981
- 315 「日本人のルーツ連続対談 3」 (大野 晋・中尾佐助 対談) 『週刊朝日』 (増刊) 2月15日号 1981
- 316 「農耕文化と共に四方に広がった照葉樹林文化」 (大野 晋・中尾佐助 対談) 『週刊朝日』 (増刊) 2月15日号 1981
- 317 「近代化にゆれる秘境」 (桑原武夫・中尾佐助・松尾 稔 対談) 『毎日新聞』11月24日 1981
- 318 谷本忠芳・松本 豪・中尾佐助 「東南アジアの野生サトイモについて」 『近畿作物・育種談話会報』 26号 1981
- 319 「ヒマラヤのプリムラ」 『新花卉』 No. 108 1981
- 320 「足踏包丁と胸突包丁」 『民博通信』 No. 15 国立民族学博物館 1981
- 321 「樹木の博物誌」 (中尾佐助・吉田光邦 対談) 『is』 Vol. 15 1981
- 322 「フィールドノート論」 『TBS 調査月報』 No. 271 1981
- 323 「タローイモの起源と文化」 (第2部 イモ類の起源と分化) 『育種学最近の進歩』 第22集 (第22回日本育種学会シンポジウム報告・昭和55年10月16～17日) 日本育種学会 1981
- 324 「人類は毒をうすめて食べてきた」 『談』 No. 24 たばこ総合研究センター 1981
- 325 「再論・米穀一万年貯蔵のすすめ」 (特集日本農業の〔選択肢〕をさぐる③) 『技術と普及』 Vol. 18, No. 1 1981
- 326 「照葉樹林文化とナラ林文化文明のクロスロードⅣ」 『文明のクロスロード Museum Kyushu』 Vol. I, No. 4 1981
- 327 「黒アフリカの農耕と牧畜」 『朝日百科, 世界の食べもの』 No. 46 1981
- 328 「西アフリカのコーラ文化」 『朝日百科, 世界の食べもの』 No. 47 1981
- 329 「自然風土と食べ物の系譜」 『朝日百科, 世界の食べもの』 No. 48 1981
- 330 「台所に見るインドの食文化」 『朝日百科, 世界の食べもの』 No. 48 1981
- 331 「ヒマラヤの酒」 『朝日百科, 世界の食べもの』 No. 50 1981
- 332 「農耕文化史から見た東南アジア」 (南総研シンポジウム報告・昭和55年10月18～21日) 『南総研だより』 No. 3 鹿児島大学南方地域総合研究センター 1981



- 333 「『南海研だより』と改名するにあたって」『南海研だより』No. 4 鹿児島大学南方  
海域研究センター 1981
- 334 「照葉樹林文化と鹿児島」(南総研センター創立記念講演会・昭和55年9月20日)『南  
海研だより』No. 5 鹿児島大学南方海域研究センター 1981
- 335 「『南方海域研究センター』の発足にあたって」『南海研紀要』Vol. 2, No. 1 鹿児島  
大学南方海域研究センター 1981
- 336 「南海の自然と人1, 今に残る最後の楽園」『南日本新聞』2月26日 1982
- 337 「人と花の世界史」『サンケイ新聞』4月30日 1982
- 338 座談会「世界の稲をめぐって—その歴史, 文化的背景と望まれる国際協力—」(中尾  
佐助・松尾孝嶺・末次 勲 対談, 特集世界にひろがる稲づくり)『国際協力』No.  
327 (7月号) 国際協力事業団 1982
- 339 「野菜の花・栽培の花」『サンケイ新聞』12月11日 1982
- 340 「歴史意識と民族」『岩波講座世界歴史』月報 岩波書店 1982
- 341 「照葉樹林文化帯」『NHK 歴史への招待』No. 20 1982
- 342 「料理の文化」(中尾佐助・香川芳子・筑波常治 対談)『ばいぶ』No. 34 日本専売  
公社 1982
- 343 「南方海域と鹿児島」会報『鵬南』第7号 鵬南クラブ(鹿児島) 1982
- 344 「ナットウとミソの来た道」『クロスロード』Vol. 18, No. 201 1982
- 345 「中国の風土と歴史を語る(8)」(中尾佐助・藤堂明保 対談)『中国の古典』(付録)  
学研 1982
- 346 「中国の粉食」『朝日百科, 世界の食べもの』No. 63 1982
- 347 「中国の米と粒食」『朝日百科, 世界の食べもの』No. 65 1982
- 348 「東南アジアの野菜」『朝日百科, 世界の食べもの』No. 75 1982
- 349 「鹿児島の南方野菜」『朝日百科, 世界の食べもの』No. 96 1982
- 350 「日本の野菜と果物」『朝日百科, 世界の食べもの』No. 104 1982